



霜月（十一月）のセールのご案内

日時：令和6年 11月 15日（金）/16日（土）
午前10：00～午後5：00

販売対象商品：

朝生菓子（おはぎ・蒸し羊羹・大島饅頭・赤飯等）

上生菓子（生菓子） 干菓子 （各種詰め合わせ）

棹物 （抹茶しぐれ巻き・各種羊羹）

焼物 （栗坊）



11月のセール製品を一部ご紹介します。

抹茶しぐれ



抹茶風味の村雨と丹波大納言を使用した小倉羹を薄く流し、一本ずつ巻き寿司の様に巻いた棹物です。日持ちは2週間です。

その他の商品もほぼ定価の2割引きにて販売致しております。



(大) 通常価格:1500円
→セール時は
1000円/本



(小) 通常価格:900円
→セール時は
650円/本

霜月の候 錦秋はいつなのかと思えるほど、少し動くと汗ばむ陽気で、夏の名残が続いていました。さすがに今月からは秋らしくなるやも…。 新聞の梵語欄に載っていましたが、「海水温度が高く、昆布や牡蠣の養殖にも影響し魚種が異変し、さらに海産物が激減している。それにより京料理に大切な「だし」の材料入手にも影響が出る」という内容でした。これはえらい事になりますやんか。自分は、昆布や鰹で出汁をとっています。ますます高価になり手に入らなくなるかもしれないです。何かにつけてやりにくくなると思うと、長生きしても？と感じます。それに、鹿・熊・猿・野犬なども農作物を荒らしたり街に出てきたり、ますます大変な世の中になるのかしら？ 自然現象はままならないでしようが、せめて異常気象を引き起こさないように、少しでもAI技術で改善できないやろか？ 未来が心配です。嫌な事ばかり並べてしまいました。

先日、下京福祉センターにて、発表会がありました。高齢の方々でも各々集って学びを続けておられ、その活動発表会でした。皆さん素敵で、オカリナ演奏の良い音色で癒されました。私は芸術よりは、相変わらず食欲の秋です。



京菓子司 鍵長

京都市下京区烏丸五条二筋下る西入
☎351-3182 fax 343-0182

セールをご利用のお客様は、セール当日の 11月15日・16日に、以下にご記入の上ご持参ください。

今後のセールご案内の参考にさせていただきます。

2024

お名前：

お電話：

ご住所：〒

